



大曲地域の四ツ屋地区で柔道着を製造しているのが(株)東洋マーシャルアーツ・ディストリビューション秋田工場（本社・愛知県、村上嘉奈代表取締役）です。

同社は2006（平成18）年に武道具や武道着の製造・販売会社として創業しました。2019（令和元年）に秋田工場を整備。同年10月から柔道着の製造を開始し、月間約600着を製造しています。

「安くて高品質な製品を提供する」。創業から続く理念の下で真摯にものづくりに取り組んできた同社は、現在、柔道着製造でトップクラスの国内シェアを誇っているほか、世界に11社、国



着心地にこだわる「綿100%」

（株）東洋マーシャルアーツ・ディストリビューション秋田工場〔大曲〕

業種／柔道着の製造

従業員数／18人

★今回の案内人は秋田工場長の西村圭司さんです。

内には3社しかない国際柔道連盟の公式サプライヤーになるなど、日本の柔道着製造業界をリードする存在となっています。

同社の柔道着は国産綿100%ならではの着心地の良さが特徴。国際柔道連盟が定める柔道着の規格に適合させるために、綿よりも軽く扱いやすい合成繊維が主流となる中、同社はさまざまな工夫を凝らすことで、国産綿100%・着心地抜群の柔道着を製造しています。

「より多くの柔道競技者の皆さんに当社の柔道着を選択してもらえように、高品質な製品を提供していきたい」と西村工場長は抱負を語りました。